

第26回

生きもののサロン

3分で家が完成?!

オタマボヤのハウス建築

日時：12月11日（月）16時30分～

会場：九大伊都 蔦屋書店 アートラウンジ

「今回は鹿児島大学の小沼 健 先生をお招きします」

オタマボヤは、海にいる小さなプランクトンです。体外に「ハウス」という袋のような構造を作りその中に棲んでいます。このハウスは海水中の餌を濾し取るのに使います。ハウスはセルロースでできています。使い捨てで、一日に何回も新しく交換します。オタマボヤは体表にハウスを折り畳んだ状態で作り、これを数枚まとっています。これを膨らませると、数分でハウスが完成します。私たちは、生物学と数理・工学との連携により、この不思議な形づくりのしくみの理解に挑んでいます。今回の発表では、このオタマボヤとハウスについてご紹介します。

共催：科研費 学術変革A「からだ工務店」

問い合わせ先：津守（航空宇宙工学部門） tsumori@aero.kyushu-u.ac.jp